

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ  
つなげよう」

高田ロータリー今年の  
スローガン

「ロータリーは親睦と  
奉仕の融合」



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン  
2560地区ガバナー 山本 和則  
高田ロータリー会長 水上 喜芳  
幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行  
笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

## 第2回例会 ■ 7月10日(金)

No.2

### 会長挨拶 ● 水上 喜芳

みなさんこんにちは。

先週7月5日の日曜日社会奉仕委員会さんによる、関川河川敷のクリーン作戦奉仕活動がありました。

大勢の皆さんの参加ありがとうございました。

毎年恒例となっていますが、この奉仕活動が始まりますと、新年度が始まったなーといった思いになります。

社会奉仕活動の中で友情と親睦を図るのがロータリアンです。

私自身も奉仕活動を楽しめるロータリアンになりたいと思って13年になりますが未だその心境に達していないように思っています。

今日は先週に引き続き今年度第2回クラブフォーラムとなっています。

また、本日は小林ガバナー補佐をお迎えしての例会となります。後ほど、ご挨拶を頂きたいと思えます。

尚、来週の例会はガバナー公式訪問となっていますので各委員長さんには準備、宜しくお願い致します。

### 出席報告

出席率 98.11%

### ビジター



小林正夫君 (第7分区ガバナー補佐：直江津 RC)

### メイクアップ

高坂光一君 (6/27(土)佐々木年度感謝の集い・6/27(土)地区 RA 大納会)

山田 守君・大島 誠君・遠藤 巖君・福田 聖君・大谷 光夫君・東山 昶也君・宮澤 英文君・本山 秀樹君・橋詰 敏一君・堀井 靖功君・中田 正君・勝俣 万亀男君・伴 長門君 (7/5(日)関川クリーン作戦)

### セレモニー

米山功労クラブ表彰

米山功労者表彰：大島精次君・東山 昶也君・齋藤 尚明君

記念品贈呈 (佐々木直前ガバナー事務所)：羽深 耕時君 (R 地域協働ネットワーク副センター長)

R 財団 P・H・F 表彰：石田 誠夫君・小柳 勝司君・高坂 光一君

R 地域協働ネットワークセンター記念品贈呈：羽深 耕時君

### 委員会報告

親睦委員会——7月お誕生日各お祝い

### 会員インフォメーション

田中正人君——「前島 密とふれあう」ふれあいハガキの会について

### 幹事報告

配布物：週報No.1

回覧物：第13回のご案内・地区親睦ゴルフ大会の案内

報告：7/17 ガバナー公式訪問参加について・10/7 地区ゴルフ大会について・10/3 第14回ロータリー全国囲碁大会について・9/4 第13回日韓親善会議開催について・公式ロゴの使用法について

## クラブフォーラム その2



### <職業奉仕委員会> 佐藤 憲二君

・運営方針

ロータリーの倫理訓である「四つのテスト」を通して、私達の職場や地域社会に対して少しでも貢献出来るよう啓蒙活動を行う。

・事業計画

1. 職業奉仕月間に卓話、又は職場訪問を行う
2. 毎年恒例の医師会館での健康診断を実施
3. 月1回は「四つのテスト」の唱和する



### <会員選考委員会> 橋本 眞孝君

会員増強委員会と職業分類委員会と連絡を密にし、ロータリー人として一に例会出席と次にロータリーの規則を順守し実行可能な人を迅速に会員選考したいと思います。

新会員に対して、ロータリー情報委員会より、ロータリアンとしての義務と権利について説明していただき、ロータリーの目的や歴史、クラブの情報を提供し、組織への理解を深めてもらいます。



### <広報・会報・雑誌委員会> 田中 正人君

・運営方針

会長の基本方針、運営方針に基づき、ロータリー精神とその活動の理解を深める一助となる広報活動。

・事業計画

1. 遅滞なく週報を発行する。
2. 週報のデジタル化移行への取組み
3. 会員にとって重要な RI や地区ロータリー関連を掲載
4. HP の更新
5. 60 周年記念誌を特別委員の方々のご協力をいただき発行する。



### <社会奉仕委員会> 山田 守君

・運営方針

地域社会への奉仕と環境保全の推進。

・事業計画

1. 60 周年記念事業として、新幹線「上越妙高」駅前の植樹
2. クリーンアップ活動への協力支援
3. 発達障害を考える会への支援
4. 他委員会との連携と協力



### <国際奉仕委員会> 澤井 祥典君

・運営方針

国際奉仕活動の理解を深め、身近なところから国際理解・交流に努める。ロータリー財団、米山奨学両委員会との連携を図る。

・事業計画

1. 上越地域に在住の外国人から「上越の驚き」についての卓話をお願いする。
2. ロータリー財団のグローバル補助金について、ロータリー財団委員会と共にその活用方法について勉強する。
3. 上越国際交流協会および上越教育大学との交流・連携を図り、上越在住の外国人や留学生との触れ合う機会をつくる。



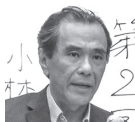
### <米山奨学委員会> 斉藤 光雄君

・運営方針

米山奨学事業の意義と活用方法について、米山月間並びに諸行事・活動を通して、ロータリアンにご理解をいただき、会員の寄付増進を図る。

・事業計画

1. 米山事業の意義・目的の理解・浸透を図る。
2. 米山月間に米山奨学生の例会卓話を行い、理解を深める。
3. 寄付目標額を会員一人 20,000 円として、増進活動を推進する。



### <青少年奉仕委員会> 小林 元君

時代を担う若い世代を支援し、ロータリアンと共に活動することが目標です。30 歳までの社会人を中心としたローターアクトクラブ、ライラ (RYLA) それぞれの活動を通じ青少年の成長を支援します。特にローターアクトについては、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々のあいだによりよい信頼関係を推進するための機会を提供することです。その目的が達成できるように昨年度に引き続き充実した活動が継続出来るようサポートします。



### <ロータリー財団委員会> 大島 誠君代読

・運営方針

ロータリー財団の意義と使命を深く認識し、更に社会貢献を寄付金に託しロータリーとして存在感を示し財団の進行を計る。

・事業計画

1. 本年度より一人 \$150 (20,000 円) の寄付を願う事となります。
2. ミリオンダラーの早めの実施。
3. 会員が財団のプログラムに積極参加を促す。
4. 年度の早い時期にクラブリーダーが財団に寄付をし、模範を示されるよう図る。

## 関川クリーン作戦に参加



### 社会奉仕委員会 委員長 山田 守君

7月5日(日)、今年度初の事業として関川クリーン作戦に総勢13名で参加し環境保全の推進に努めました。